



広島南支部会報

HIROSHIMA Nursing Association Hiroshima Minami bulletin magazine

広島県看護協会広島南支部会員数	
保健師	27人(入会率36%)
助産師	68人(入会率94%)
看護師	2,034人(入会率74%)
准看護師	59人(入会率13%)
合 計	2,188人(入会率65%)

ごあいさつ

支部長
佐々邊 やよい

広島県看護協会広島南支部会員の皆様におかれましては、平素より支部事業の円滑な運営にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の拡大・収束を繰り返す中で、令和4年度の支部活動においては、研修等が可能な限り開催でき、WEB研修と参考研修のメリットを生かせるよう、開催方法の検討を行いながら運営を行ってまいりました。その中で、広島南支部看護研究発表会についても、2年目のWEB形式での開催となりました。日々の看護場面での気づきを研究的視点で捉え、看護研究に取り組まれた成果を共有することができまし

た。WEB形式での研修は100人という人数制限がある中ではありますが、今後も参考が難しい状況となった場合には活用していきたいと考えております。

また、新型コロナウイルス感染症の広がりで中止となっていた、地域看護事業である「まちの保健室」についても次年度からの再開に向けて、役員より段階的に開催してまいりました。広島南支部では、「地域住民に対して健康づくりを支援し、看護の広報を行う事」を目的として地域での看護活動に取り組んでまいります。今後も、あらゆる場で働く看護職が連携を図り、地域で生活している対象者の暮らしと医療を支えていけるよう、支部活動を行ってまいりますので、引き続きご支援とご協力をお願いいたします。

GREETING

南支部施設紹介

▶ なのはな整形外科クリニック 管理者 原田 景子



2022年6月に青崎「YMFGオールヘルスケアタウン」内4階に開設いたしました、「なのはな整形外科クリニック」の原田景子です。スタッフは医師をはじめ看護師3名、理学療法士3名、診療放射線技師1名、医療事務・リハビリ助手5名の13名です。

患者さんが納得して診察室を出ができるよう努める、なんでも話せる環境をつくる、良くなつて卒業してもらうこと、を目標とする院長の思いを中心に温かく親しみやすい環境づくりにスタッフ一同努めています。私はこれまで毎年南区の社会経済福祉活動研修会で講師をさせていただいており、この度10年ぶりに医療の現場に戻つてまいりました。知識を現場に活かし、患者様やスタッフに「このクリニックで良かった」と思っていただけるよう努めてまいります。

**南支部総会
リフレッシュ研修**

特別講演会「運を引き寄せる3つの魔法」

講師 小桜 恵子先生

開催日：令和4年4月23日(土)
場所：南区役所 別館4階大会議室 | 参加者：16名

研修を終えて

令和4年度広島県看護協会南支部総会は、感染対策に留意しながら参考にて開催することができました。支部総会後、交流事業のリフレッシュ研修では、5to6 小桜恵子先生をお招きし、「運を引き寄せる3つの魔法」と題して風水やドーパミンやセロトニンなどの脳内物質のバランスなど興味深い内容でした。また、自分が幸せに感じることを実践することが大切であるとも話されていました。コロナ禍で日常生活が大きく変化しました。気持ちも重く憂鬱に感じるときもありますが、セルフケアとして日々の生活のなかで少しでも自分が幸せに感じる、労わることを意識して実践してみようと思います。

広島シーサイド病院 上田 美紀

**令和4年度看護協会 南支部総会**

開催日：令和4年4月23日(土)
場所：南区役所 別館4階大会議室
出席者：総数 2,036名(内訳) 出席者24名 委任状 1,662名

まちの保健室活動

場所：広島段原ショッピングセンター

開催日：毎月第3土曜日



利用者集計	11月	12月	1月	2月
	4名	8名	2名	3名



今年度はコロナ禍での感染対策を行いながら2年ぶりに開催することができました。初回の11月17日開催時間では、ショッピングセンター4階で行いました。時間帯がお昼前後のため、家族連れのお客様が多くみられましたが、コロナ禍の影響なのか相談や測定される方が少数でした。測定していただいた方の中には、85歳と超高齢の男性が血圧の治療についての相談や、医療従事者の方の相談もありました。新型コロナウイルスについて相談される方が少ない印象でしたが、メディアでの情報収集が影響しているように感じました。新型コロナウイルス感染症が第5類に認定される頃には積極的な活動ができればと思います。

ヒロシマ平松病院 隅田 恵

コロナ禍の退院支援で困っていること

関連職種
地域
連携事業

講師 ヒロシマ平松病院
南ケアネット会長
訪問看護ステーション かがやき南

松村 京子（地域連携室）
鹿見 勇輔（介護支援専門員）
小杉 友香

開催日：令和4年12月26日（月）
場所：WEB開催
参加者：36名

研修を終えて

研修会は平日の18時30分からのオンラインで、訪問看護師としては場所・時間共に参加しやすかったです。参加者はケアマネージャー、訪問看護師が多く、病院看護師が少ない印象でした。コロナ禍の退院から在宅看護にまつわる内容で、多職種の現状や意見を聞くことができたことがとても実りとなりました。コロナ禍で様々な制約もありますが、会議がオンラインになったことなどコロナの恩恵があることも知ることができました。このような研修会が多職種の相互理解を深め、円滑な連携に繋がると感じました。

訪問看護ステーション 篠原 久恵



研究事業

第22回 南支部看護研究発表会

講師 広島大学病院 小澤 未緒先生
座長 ヒロシマ平松病院 森 純子

開催日：令和5年2月4日（土）
場所：WEB開催
参加者：52名

演題

1. 重篤な疾患をもつ新生児の両親のファミリーセンタードケア
～在宅に向けて気管切開の選択が必要となった事例を通して～

県立広島病院 平本 舞子

2. 遺体の変化を理解したエンゼルメイクの標準化
～エンゼルメイクに関する勉強会を実践して～

広島シーサイド病院 高橋 真由美

3. A病棟における看護師のシャント管理指導に関する実践能力の
向上への取り組み

広島大学病院 丸林 奈央

4. HCUにおける急変対応シミュレーションの効果と課題
新人、異動者に対しての育成

県立広島病院 金本 芳季

5. 化学放射線療法を受ける高齢食道がん患者に対する在院日数延長の要因と
看護介入の検討

広島大学病院 妹尾 知佐子

研究発表会を終えて

今回、初めて座長を務めさせていただきました。ZOOMも使用経験が少なく心配でしたが、役員の方に操作や流れを説明して頂きながら進めることができたため、安心して臨むことができました。

今回の5演題の内容はほとんどが経験したことのない分野でした。しかし、ご家族とのかかわり方やスタッフへの教育方法など、今後の自分自身の看護やスタッフ育成の参考にしていきたいと感じるものばかりでした。初座長の緊張もあり、お聞き苦しい場面もあったかと思いますが皆様のサポートのお陰で努めることができ、また貴重な経験をさせていただくことができました。ありがとうございました。

ヒロシマ平松病院 森 純子



組織強化研修会

医療・介護の現場で看護職が巻き込まれやすいトラブル

講師 前川・小川法律事務所 弁護士 前川 秀雄先生

開催日：令和5年1月21日(土)
場 所：WEB開催

参加者：15名

広島県看護協会の動向について、具体的な活動内容を理解するとともに、私たち看護職がより安全に看護ケアが提供できるよう取り組まれていることを知る機会となりました。

医療・介護現場で看護職が巻き込まれやすいトラブルについての講演を聞き、法的視点から事例を通して、現場でどのように対応すべきか理解することができました。相手の立場

に立ち、思いに寄り添い対応することが重要であることや、クレーム対応は職員間で情報共有や統一した対応をするなど、組織的に活動する必要性を再認識し、理解を深めることができました。またこのような研修があれば参加したいと思います。

広島厚生病院 来海 往子



社会経済福祉事業

うまく働いていくための職場コミュニケーション
～みんなちがって、みんないい～

講師 k-COACH 原田 景子先生

開催日：令和4年11月26日(土)
場 所：広島市南区役所別館4階 参加者：13名

研修を終えて

この度は、原田景子先生の「職場コミュニケーション」に関する研修を初めて拝聴させて頂きました。タイプ診断表で自己評価をしましたが、人の特性には、①統制②創造③着実④論理と最低でも4つのタイプがあるそうです。サブタイトルにもある「みんなちがって、みんないい」という金子み

すゞさんの詩の通り、自分とは違うタイプの人でも特徴を理解することで相手に合ったアプローチをすると、効果的に仕事ができるというお話を印象的でした。自分を知り、考え方を変えることでストレスを少なくし、良好なコミュニケーションが取れるように、この学びを活用したいと思います。

県立広島病院 沖重 裕子



編集後記

今年度も新型コロナウイルス感染症の感染状況により、延期や中止となる研修会もありましたが、沢山の方の支援により無事に広報誌を発行することができました。各研修会ではオンラインでの開催もありましたが、感染対策のもと無事に終えることができました。ご協力いただいた皆様に感謝致します。次年度もまた南支部活動にご参加のほど宜しくお願い致します。

[発 行 日] 令和5年3月発行

[発 行 所] 公益社団法人広島県看護協会 広島南支部事務所
〒734-0001 広島市南区出汐1丁目11-4 シェソワ出汐107号室
TEL/FAX:082-254-4794 E-mail: s-minami@nurse-hiroshima.or.jp

[発行責任者] 佐々邊 やよい

南支部事務員在室日

火・水・金
9:30~13:30

(但し、都合により変更となる場合があります)

